

取扱いの趣旨

歯の脱臼により抜歯を行うことはあり得ることから、「歯の脱臼」で抜歯手術の算定は原則として認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】

《平成25年8月26日》

31 抜歯手術②

○ 取扱い

原則として、「歯の脱臼」病名で抜歯手術の算定を認める。

○ 取扱いを定めた理由

「歯の脱臼」病名での抜歯は臨床上あり得るものと考えられる。

グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

抜歯手術を算定しているレセプト 1 万件当たり、条件（歯の脱臼に対して抜歯手術を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

該当レセプトのうち、抜歯手術が査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

請求どおり			: 取扱いどおり
査定 審査委員	査定 職員契機	返戻	: 検証が必要

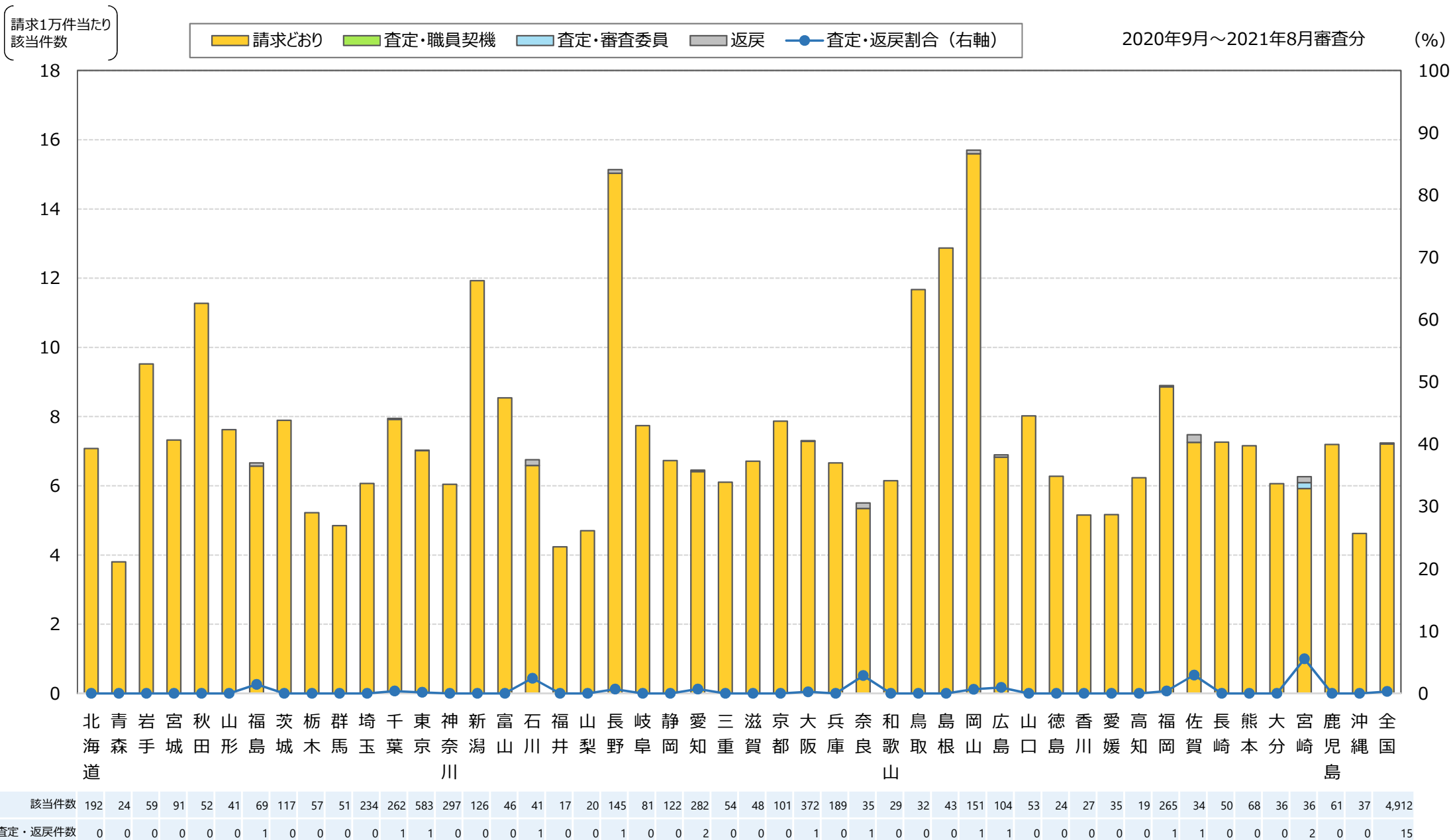
審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 0.31%
- 検証を必要とする支部 13支部

検証観点	特に検証を要する支部	備考
査定・返戻割合が高い支部	宮崎、佐賀、奈良、石川、福島、広島、愛知	査定・返戻割合の高い順
査定・職員契機	—	
査定・審査委員	宮崎	対象 1 万件当たり査定件数の多い順
返戻	佐賀、宮崎、石川、奈良、長野、岡山、福島	対象 1 万件当たり返戻件数の多い順
該当件数（全国）、	歯の脱臼に対して抜歯手術を算定	4,912件
取扱いに基づく審査	請求どおり	4,897件
検証を必要とする審査	査定・返戻の計	15件

事例31 「歯の脱臼」に対する抜歯手術の取扱い

【認める事例】



【該当件数】 歯の脱臼に対して抜歯手術を算定しているレセプト件数